

# 舞鶴引揚記念館 リニューアルへ

ユネスコ世界記憶遺産登録候補を収蔵する舞鶴引揚記念館を全面改修します。次世代への発信力をさらに高め、貴重な資料の保存と活用環境の充実を図るとともに、来館者の利便性の向上などの整備を進め、引き揚げ70周年に当たる来年秋の完成を目指します。



イメージ画像

## 主な改修内容

### ◆建物の改修

#### ◆駐車場から近い玄関口

入口を駐車場に近い位置に変更し、利便性を向上させるものです。高齢者や歩行の不自由な人にも利用しやすい環境に変わります。

#### ◆セミナールームの整備（増築）

平和学習の場としての環境を整備。普段は図書閲覧ルームとして、当館が所蔵する引き揚げなどに関する図書をゆつくりとご覧いただく場として活用します。



図書の閲覧もできるセミナールーム

#### ◆観光情報も発信できるオープンな受け付け

#### ◆清潔で誰もが使いやすいトイレに改修

#### ◆創造的事業のための事務所の改修

### ◆工事期間など

#### 〔工期〕

平成27年1月～9月（予定）  
※引揚記念館は平成26年12月1日～27年10月初旬（予定）休館します。工事費は約3億8000万円。  
※II期整備は、平成28年以降に予定。

▼詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

## 改修中の展示は、 赤れんがパークで

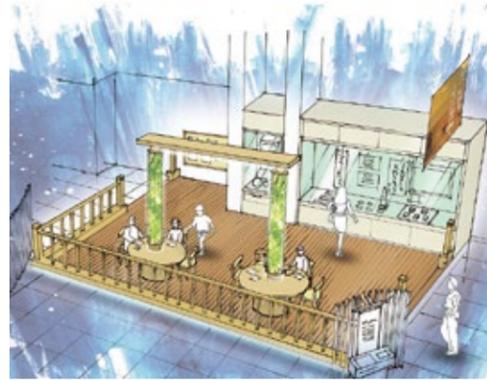
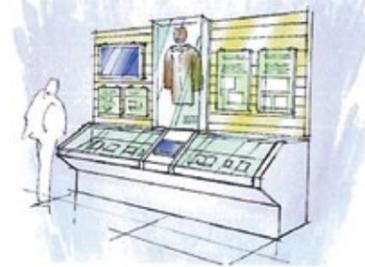
引揚記念館の改修工事期間中は、赤れんがパークで特別展示を開催します。現在の引揚記念館内ではスペースなどの関係で展示する機会の少ない抑留絵画なども展示する予定。詳細が決まり次第、広報まいりますのでお知らせします。

【期間】 12月1日（月）～来年10月初旬（リニューアルオープンまで）

【場所】 赤れんがパーク3号棟  
【入場料】 大人300円、学生150円（市内在住・在学の学生は無料）  
▼詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。

【イラストは改修後のイメージ】

#### ▲▼展示風景



▲棧橋をイメージした展示コーナー



▲開放的なエントランス

### ◆展示の改修

#### ～展示室の全面リニューアル～

#### ◎コンセプト

戦争を知らない世代にも「引き揚げ」を分かりやすく理解してもらい共感・感動から平和・未来への願いを持ってもらう。

#### ◆エントランス

開放的なエントランスでは、引き揚げやユネスコ世界記憶遺産の概要などを解説。予備知識の少ない若い世代にも理解しやすい展示コーナーとなります。

#### ◆資料検索システム

当館が収蔵する資料で常設展示していないものなどを検索できるシステムを導入。来館者により多くの資料に接していただくことが可能になります。

#### ◆ドラマ展示や体験展示コーナー

戦争を知らない世代にも共感・感動できるよう、資料に関する具体的なエピソードなどを展示します。また、体験型で歴史の事実を、より実感しやすい展示を目指します。

#### ◆平和への願いを共有するコーナーの設置

引揚棧橋をイメージしたコーナーでは抑留体験者の証言映像を展示。また、来館者が世代を越えて、平和や未来への願いを共有する空間を作ります。

## 舞鶴引揚記念館 企画展

### 「眠りの中に求めたもの - 画家・橋本太久磨の抑留 - 」

昨年3月に寄贈いただいた画家の橋本太久磨氏の描いたシベリア抑留の体験画16点を展示します。

他の抑留画にはあまり見られない「眠り」を多く題材にしています。橋本氏が抑留中に眠りの中に求めたものとは何だったのか…。

【日時】 10月3日（金）～11月30日（日）  
（10月16日（木）は休館）

【場所】 引揚記念館 企画展示室

【入場料】 大人300円、学生150円  
（市内在住・在学の学生は無料）

▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。



▲橋本氏の作品

## ユネスコ世界記憶遺産登録国内候補決定記念 平和祈念式典を開催

【日時】 10月11日（土）10時から

【場所】 引揚記念公園

【内容】 黙とう、献茶、献花、平和へのメッセージなど。戦後69年が経ち、薄れゆく海外引揚事業という史実、そして平和の尊さを後世に語り継ぐ思いを新たにします。

【その他】 式典終了後、先着100人に舞鶴文化協会の協力で呈茶と、舞鶴・引揚語りの会による当時の食体験（ふかしいもなど）の振る舞いがあります。当日は引揚記念館の入館無料。

▶詳しくは、引揚記念館（☎68・0836）へ。



▲献茶の様子



▲お茶の振る舞い